

第29回文協まつりアンケート回答書(抜粋)

来場者アンケートより

*文協まつりも出展数は会員一人当たり1点でいいのでは。

展示スペースの事を考えると、1人1点も、今後、考慮していきたいと思います。

*以前に比べて会場案内がよくなったが、同じ部門は同じ場所に展示したほうがよかったのでは。

毎回、限られたスペースで、より見やすいレイアウトとなるよう考えております。部門ごとにまとめる展示も、分かりやすいレイアウト方法として取り入れることを検討いたします。

*今年は日曜日がサッカーの試合と重なり、駐車場がなくて困りました。対策をお願いしたい。

次年度の文協まつりの日程を決定する際(年度末)には、サッカーの試合等の日程が分からないため、日程調整は難しいです。次年度については、文協まつり展示の期間と芸能祭の日程をずらすため、ある程度は解消されることになると思います。

当番日誌より

第2会場

*色々なことをやることにより頭を使えて元気に過ごせます。役員の皆様、お世話おかけいたします。ありがとうございます。

皆様に日頃の活動の発表の場を提供できて、大変うれしく思っております。今後もますます充実した文化活動に励んでいただけたらと思います。

*コメント用紙を読まれる方が多い。全部の作品に出展者カードとコメント表を用いるのはどうか。

コメント用紙は出展する全員の方に1枚ずつ配布し、できるだけ書いていただくようお伝えしています。今後もお願いは致しますが、あくまで任意であるため、コメントがついていないものに関しては観覧される方が、作品からご自由に感じて頂けたらよろしいかと存じます。

*石のハンコの展示位置が少し高くて見づらいと感じた。

次回より搬入後に講師や事業委員で確認を徹底いたします。

*第二会場の当番の机の位置からは奥まで見渡すのが難しく、作品の管理が難しいと思った。

当番の方は、状況が許す様であれば、ときどきは立って奥まで見回っていただけたらと思います。また、作品の管理については、展示の際、盗難防止の対策を講じることも検討したいと思います。

*文協まつりはプラムチャンネルでは紹介されるが、最近は契約者が減っていると思われます。何かもっと多くの方に宣伝できる方法を考えるべくなのは。

今回は桑員ホームニュースさんには予告記事が掲載されました。伊勢新聞は毎回取材に来ていただいています。中日新聞も取材に来ていただくことがあります。それ以上の宣伝発信については、予算の都合上難しいです。(☆東員町 HP とういんプラムチャンネル YouTube でご覧いただけます。放送は1か月遅れ(4月)です。)

第3会場

*これだけの作品の展示、大変だったと思います。ご苦労様でした。

そのような言葉を頂き、大変うれしく思います。今後の励みとさせていただきます。ありがとうございます。

第4会場

*スポットライトが当たっていない作品があり暗くて見にくい。

暗く見にくい箇所がないよう各所見回りをし、できる範囲で調整をしていきたいと思います。

*スポットライトが各作品にあたる数が少ないように見られる。

展示会場の作りではないので、あるものでライトの調整しかできません。またライトが直接作品にあたらない方がいいこともあると思います。搬入時、担当が各会場を点検し、よりよいライティング効果が出るよう調節したいと思います。

*見学者が少なかった

5日間のトータルでは来場者は多くありました。曜日や時間によって偏りがあると思われます。

その他

*芸能祭について聞かれました。入口にもっと詳細な案内をだしてはどうでしょうか。

今回は、コロナ禍のため、入場者を限定しての開催であった都合で、詳細な宣伝を控えました。

以上、事業委員により回答させていただきました。

コロナ禍においての開催ということもあり、関係者一同、感染防止対策を万全にとりつつ、事業の実施にあたりました。ご来場者、出展者の皆様に多大なご協力を頂き、誠にありがとうございました。

今回のアンケートではいくつもの感謝の言葉を頂きました。事業委員にとりましてはその温かいお気持ちがありがたく、大変励みとなりました。ここに御礼を申し上げます。

今回頂戴した様々なご意見ご提案を、これからの文協まつり展示事業に生かし、次回からもまた、より充実した実りの多い展示会となりますよう努めてまいります。

今後ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(※事業委員：文化協会理事と会員の一部で結成しています。)